夕刊
磐城新聞
四月六日發行

定價 一ヶ月 [illegible]六拾五錢（郵税[illegible]五錢）
廣告料金 普通欄 金六拾錢 雑報欄 金九拾錢（五號十二字詰一行一回）（場所指定一行[illegible]増）
編輯印刷兼發行人 柏木衍
同 石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
登録交換電略（タイライワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番

（日曜祭日翌日休刊）

六號記事 下

白木英尾

話は横道へそれたが、平小唄の懸賞募集については賛否種々の意見があつたらしい。目下ビクター會社でも各地有力新聞社を通じて各府縣の郷土歌といつたものを懸賞募集してゐるが、元來かういふものの懸賞募集になると、應募者の投機的心理によつて折角の計畫の趣旨が瀆され易い。この事は平小唄の入選發表の日に、磐城新聞の柏木氏も書いてゐた樣だが、平小唄の場合は教育會だつたので郷土教育の大衆化といつたやうな意味から幾分有利に默殺された。先だつて東京日日新聞での例の爆彈三勇士の歌つていふのは、一等當選が意外にも與謝野寛氏だつたのでこれらの懸念が名前を見たゞけでフッ飛んでしまつた。と同時にその歌が一段と光つてしまつた。新聞社もかうなると鼻が高い。然しこんな痛快なことは滅多にない。從來あつた磐城盆踊りの唄や炭礦節といふ樣なものゝ元祖は知らないが、やつぱり懸賞募集で作られたものだらう。平小唄あれくらゐになれば郷土小唄として通用する。要するに宣傳だ。今度の博覽會などはいゝ機會だから宣傳係のオバさん、しつかり頼むぜ。佐渡おけさ、木曾のナカノリサン、二へんがへし等は踊り一方であれだけになつたのだ。レコード會社で眼をつけたのはよほど流行つてからの事。何といつても春だ！おどりだ！おどりだ！春だ。サッサおどり給へ〳〵。

小唄の話の序いでに平商の校歌。あれは商友會から堂々たる大家に委囑して勿論金をかけたものだが、その割合にこれぞと云ふ評判を聞かない。大家の作だから必ず秀れてゐると限らないこと勿論だが、あの校歌でも『ナーニ名前は大家でも實際は居候にでも作らせたんだらう』などゝ不屈千萬な揣摩憶測を逞しうする輩がある。これに反して磐女のテニス應援歌つていふのは確か二人の生徒の合作になるものだが。而も二、三節は當時三年か四年の或る中學生君の手になつたのが事實らしい。一高の寮歌なども好んで歌はれるのは總て生徒の自作だ。必ずしも大家の手をまたないで既に斯くの通り。堀出し物とばかり片附けられない。實に野に遺賢あり、朝に暗愚あり、まさかそうでもあるまいが、なまじい懸賞募集したり大家病に罹つたりするのも須からく一考を要するか。それに亦、人間一度び大家病に罹ると、飛んでもないところへ、飛んでもない『大家』を引張つてきて、どんなもんだいといふ顔でゐる。田中内閣の人事行政が丁度それだつた。およそ馬鹿げた沙汰の限り、郷土の意識を失ふこと甚だしい。餘り言ふとあたりさはりがあるから言はないが意義のない眞似はなるべくやらない方が馬鹿に見えないものだ。これは思はず話しが飛んだが、何も之によつて平商の校歌を難ずるわけでない。せめて校歌位は大家の手を煩はした方がよい。さすがにたつとりと校歌らしくおさまつてゐる。次は磐女の校歌だが、これはどんなのが出來てくるか。作は土井晩翠氏だから人物は第一等だ。

春宵

島田松子

仕事していれわすれたるぬるき茶の少しにがきをよろしみにけり

夜のラヂオ終へいく時を經けむわが夫は新宿に出でいまだ歸らず

ふきのたうすみれ菜の花咲きさかるふるさとの野をよべの夢に見し

酒禮讃

赤井嶽男

日曜はたぬし生く日の足る日なり手酌で一升を飲みほしにけり

二本目の銚子も空したふ〳〵と、心臓の鼓動なんぞ快さ

時代警語

○天地の間に自一人生きて在ると思ふべし、天を師とし神明を友とすれば外人に頼る心なし。……（中江藤樹）

天に叫び神に祈願を凝むる心は人間の至情である、此心の無い人にして偉人たるなく偉業はないのである、此心なき國民に愛國者はなく百世の偉業は決して無いのである

新刊紹介

△ローマ字（四月號）一部二十錢、東京市麹町區丸之内三丁目十二番地ローマ字ひろめ會發行

△政友（四月號）總選擧の結果（犬養首相の聲明、各派別全國の開票一覽、當選者得票統計、當選諸氏の感想）臨時議會概算（犬養首相、芳澤外相、荒木陸相、大角海相の演説）等滿載、一冊十五錢、東京市麹町區山下町一の一立憲政友會々報局發行

〔社會の今日〕

4月7日 △法然上人生る（長承二）△海相候補難にて清浦内閣不成立終る（大正三）△暹羅兩陛下御來朝△宮崎市大火六十餘戸燒失（昭和六）

○

あの山がわたしの心慰めるこぶしの花が白く

山　渡邊安

拈華微笑

天候恢復の城に入つた。と嬉しい今日のラヂオ氣象通報

◇

怪我はしたが極めて輕傷、芽出た芽出たの若[illegible]中佐

◇

名譽の新戰死者何名かを加へて一層意義深き今年の石城忠魂祭

◇

格安の特産品を漁るは今。けふ博覽會から放送ありました

◇

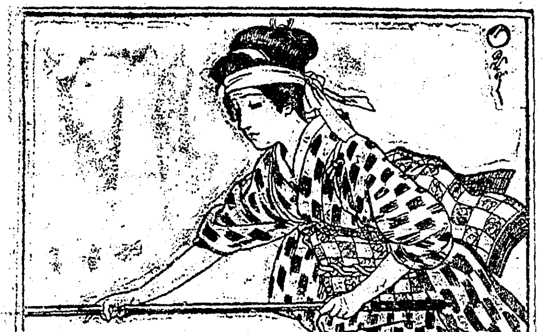
新田町の雪洞其他。全町春の裝ひに春日煕々矣

講談 俠艶 女長兵衛

東京 斯波南叟
（魚崎潮畫）

（二七七）

長兵衛も箸のやうに痩た腕を杖にして、稍々身を起した。長『賊ならば有金を渡せば濟む、併し仰々しき出立ちは樣子ぞあらん、長兵衛病みほうけたとは云へ、腕は病に衰へは致さぬ、次第に依つてはお相手を仕らう、賊か遺恨か……』とは言つたが息も切れ〳〵、此時に金時時左衛門 金『イヤ賊と間違ひられては迷惑至極、夜中推參したのは惡かつたが、我等は去る方から頼まれ、是非に長兵衛に逢ひ度い、病中大儀だらうが召連れ來るやうに、何うにでも手當を加へ必ず本復出來るやうにして遣はし度いとある、謂はば好意で其許の敵では無い、安心して我等と一緒に參られたい、夫れが叶はぬとならば止むを得ず、是が非でも召連れ參らねばならぬ、何うぢや長兵衛參り呉るゝか如何！』と云ふ、長兵衛早くも水野十郎左衛門の手の者だと云ふ事は悟りました、前には湯殿新築の披露だと云つて招いた、夫れは見合せと成つたが水野が害心を挾んで居ることは、子分達の噂で凡そ夫れと知つて居るが水野に恨みを買ふべき何事も無いことは判つて居ります前に招かれた時止むる子分の言葉を退けて自身出掛け樣としたのは、水野に對面して何故自分に恨みを持つかを尋ねたい積り、今でも其心でゐるから長兵衛は平氣でございます長『病氣さへ本復すれば參れとあらば何れへでも參る、足腰の不充分な病氣を付込んで、彼是云はれる卑怯未練な方の招きとも思へず、病苦を忍んで迄もとは甚だ聞き苦しいお言葉、一應其由をお返事なさつて、其の挨拶を下さるやうに……』と力なく長兵衛枕に就く！金『イヤ〳〵斯く夜中推參する上からば、再び戻つて挨拶を聞いて來る譯には參らず、其儀ならば強いてもお連れ申す』と立掛つた、時にお龜は甲斐〳〵しく襷を綾どりなげしに掛けてあつた薙刀を取ると鞘をパット刎ね、龜『理不盡のお振舞ひなりませぬぞ、御病人に手を掛けたが最後、用捨は致さぬ！』金『何ッ……ソレッ』と連れて來た連中を差圖する ○『女の癖に途方もねへサア來い』サット刀の鞘拂ひに及ぶ……チャリン……二三合打合はせたかと思ふとお龜の薙刀は風を切つて飛び忽ち一人の首を宙天に飛ばし、一人の右の腕を斜に斬つて棄てた、長兵衛床の中でお龜の腕前を初めて知つて驚歎し、水野の家來達も今更ながら △『滅法強い女だぞ、用愼して掛れ、用愼〳〵』と云ふうちに隅へ〳〵と屆む、其隙を見て坂田の坂右衛門、大夜具をパット長兵衛の床の上へ投掛ける、何うするのかと見ると、其の夜具を金時の金左衛門と跡先にて押へ付け跳返す力も無い長兵衛を其儘戸板の上へ運び上げ、ヨイショ〳〵擔ぎ出す、お龜は氣が氣でないが三人の者を相手に薙刀を廻して居る長兵衛を救はうとすると兎も角も大の男が三人、一刀浴びせられたる時は自分の身が終る、命を棄てゝも構はぬのだが、根が思慮のある女だから、無駄に命は棄てない……何としても長兵衛の前途を見届けねばならぬ、何しろ長兵衛を連出されるのは人質を取られたも同じ事、マゴ突くと夫れが爲め長兵衛の安危に拘はる大事が起る……と其處で長兵衛の乘つた戸板の跡を追つて立出でました、尤も長兵衛は多少の抵抗がして出來ない事は無かつたが兎に角水野に逢つて言草を聽いた上の事、斯んな連中の爲め殺されでもすれば全く犬死になるからと考へて爲す儘になつて居たのでございます、扨て長兵衛は戸板のまゝ水野の門を潜つた、夫れを見届けてお龜は一旦引返して來る、夫れは長兵衛の行つた先を一同に知らせず其後の策を立てる積りだからで、其處へ川越の萬助も竹[illegible]の鐵六、も菅沼勘十郎を追ひ退けて戻る。



ラヂオ

……七日…（木曜）…

仙臺 JOHK

△前六、三〇A ラヂオ體操
△九、〇〇A 氣象通報
△九、一〇 料理獻立（兎肉のたまり燒）朴澤松操學校
△一〇、三〇A 家庭講座（わかり易い尋常一年生の算術）深澤角造
△正午A 時報
△後〇、〇五A 獨唱とヴァイオリン獨奏
△〇、四〇A ニュース 氣象通報 番組豫告
△二、〇〇A 婦人講座（ベーロン情調と南方の女性！）小松原敏
△三、四〇A 氣象通報
△四、〇〇A ニュース
△六、〇〇F（子供の時間）ラヂオスケッチ（汐干狩）FKコドモサークル
△六、三〇A 競馬講座（馬の改良と競馬）農林技師 佐々田伴久
△七、〇〇A ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
△七、三〇A 宗敎講座（法然上人降誕八百年記念を迎へて）增上寺貫主道重信敎
△八、〇〇A 落語（夜櫻）○花七夜（第七夜）桂文治
△八、三〇A 胡弓と三曲（一、下り葉 二、櫻狩）
△九、〇〇A 筑前琵琶（兒島高德）高峰筑風
△九、三〇A 時報
△九、三〇C 奉天より
△九、四〇A ニュース 氣象

特製
雛人形雛道具賣出し
謝恩
日頃おなじみの御得意樣方へ謝恩の爲め特賣致します、どうぞ御一覽の程を御願致します。
平三丁目
金太郎玩具店

廣告

難波醫院
平町新川端
電話五〇二番

木村病院
平町新川町
電話一六四番

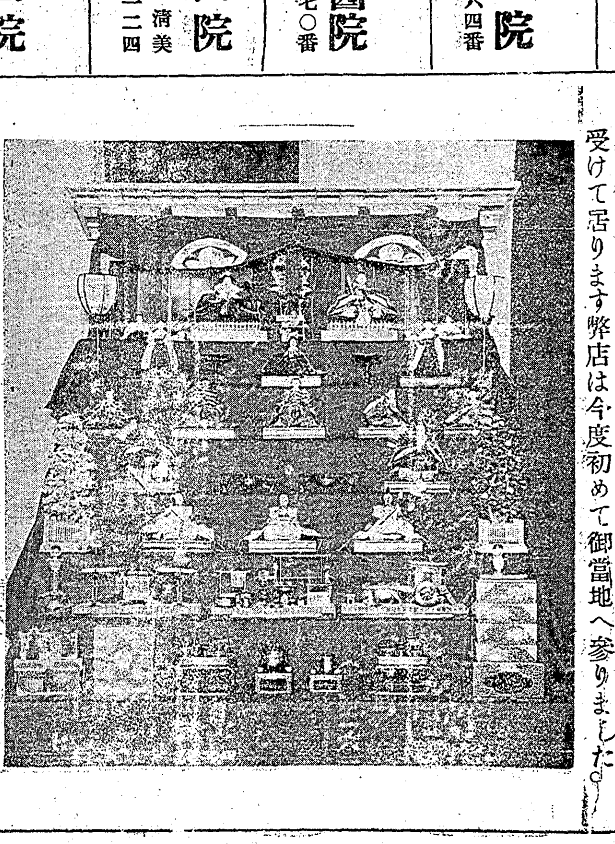
大和田醫院
平町南町
電話一七〇番

前田醫院
院長 前田清美
植田町電話一二四

上田醫院
平南町
院長 上田耕作
電話一二九番

市原病院
院長 市原卯太郎
平町田町電一一四

東京十軒店久月の
雛人形陳列
お子樣方が一年中で一番樂しみな桃のお節句が近づきました。江戸の檜舞臺日本橋の十軒店で永年御愛顧を受けて居ります弊店は今度初めて御當地へ參りました。



是非一度御覽の榮を得たく御待申して居ります。今後永く御引立を頂き度く存じますから値段と品質とで他店のまねの出來ぬ勉強を致します。
平町田町（停車場前通り）
平マーケット内
東京日本橋十軒店
久月本店直營
電話平局六〇三番

雛人形特價大賣出し
人形御道具類一式例年ニ無ク品豊富ニ山積致シテ有リマス。當店ハ元來御客樣本位主義ヲ以テ大勉強 是非御來店ヲ御待チイタシマス。
平三丁目本通り
際物元祖 叶・加藤提灯店

ヒナ人形特價賣出し
桃のお節句が近づきました。東京一流デパート陳列の最新形木目込人形 各種取揃へました。どうぞ御覽下さい他店に類のないお伽噺の最新人形も澤山陳列してお客樣をお待致して居ります。
平町四丁目角
菅野屋商店
電話一五七番

内臓外科 一般外科 花柳病科（入院隨意）
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

ヒナ人形大賣出し
東京一流の人形師玉秀の特作品を陳列いたしました。今年は驚く程の安値になりました。ぜひ御覽下さい。お待ちいたします。
おなじみの
二丁目
フクタヤ

櫻花期提灯賣出し
花模樣付賣出用提灯 一ケ金參十五錢
元祿模樣付全耐雨ミシン縫 一ケ金五十五錢
市内裝飾軒提 一ケ金四十錢ヨリ
其他種々取揃てあります。御照會次第早速現品見本持參御伺致します。
平四丁目
スガノヤ提灯店
電九五番

吉田眼科病院
平町紺屋町

風生温ろく空薄曇り
平町自慢の花近づく
博覽會氣分も漸く本格的に

大体櫻の封切となつてゐる忠魂祭は愈々目睫の間に迫つた。今年は陽氣の關係から幾分早加減らしく蕾は今や處女の乳くびの樣にほの紅く膨んで今にも笑ひ初めんとする風情漸く掬すべきものがある。竹垣のとり替へベンチの修理公園内もすつかり春の粧ひを凝らし去年來高臺から下の池畔に移された公衆電話も昨五日から開通し塗り立てのボックスはペンキの香高く人待ち顔に見えてゐる。花間を點綴する提灯と雪洞は熱心な消防組の斡旋で愈々近日中全部の點燈裝置を了つて例年通り花の見頃を一齊に點燈される、今年は提灯雪洞合せて實に千有餘に達するらしく之れが夜目にもしろく萬朶の花をほつかりと浮かせてその倒影を池水にひたす濃艶な場面はたひらの櫻見る人にのみゆるされた夢幻的の陶醉境である。而も第一艘櫻デーとも云ふべき十日の日曜には平美形連のオンパレード。所謂解語の花が園内の各所に跳躍して物云はぬ花と斷然その絢を競ふ筈、寄ると障ると博覽會見物と花見の評定。前景氣いとも盛んな今年のお花見ではある。

櫻咲く松ケ岡に
雄魂毅魄を祀る
來十日擧げらるゝ
平町忠魂祭式次第

郡出身戰死病歿者の雄魂毅魄を祀る忠魂祭は恰も來日曜に相當する十日午前十時から松ケ岡公園忠魂碑前に於て執行さるべく此程伏見町村長會石城支會長、山崎在郷軍人石城郡聯合分會長より各方面へ夫々案内狀を發したが時節柄例年以上多數の參加あるものと豫想される、式の次第次の如し

午前十時式場參列、郡支會長開辭、祭式支會長祭文、在鄉軍人聯合分會長祭文、來賓祭文、司會者拜禮、來賓拜禮、遺族癈兵、在鄉軍人、老兵會員、武德會員、赤十字社員、愛國婦人會員、一般參加者、學校生徒拜禮、遺族癈兵へ神酒供物を頒つ、在鄉軍人分會長閉會を告ぐ

。。。。。。學校坂の櫻咲く

平町花の第一信

平町揺槌小路から小學校へ通ずる坂の櫻は既に咲き初め陽春らしい氣分を漂はしてゐる

滿蒙に勇名を馳せた
若松中佐（赤井出身）負傷
軍の指揮に差支無い程度

赤井村出身の仙臺○兵第○○隊長若松晴司中佐は豪放な武人として昨年九月日支事變突發以來常に最前線にあつて活躍し騎兵としての新戰術を試みるなど勇名を轟かして居たが三日方正の西方タワイザ附近で反吉林軍討伐指揮中敵彈の爲に左上膊部に負傷をしたが軍の指揮には差支ない程度であると

磐崎村出征兵家族慰問

磐崎村在鄉軍人分會及各種團体では過般來滿洲出征兵士家族慰問金募集中此程漸く豫定額に達したので今六日午前九時から各戶を歷訪の上金品を贈つた

。。。。。縣外から表彰
草野村の坂本氏

茨城縣多賀郡神職會にては來る二十一日午前九時松原町高萩郡自治會館において多年神事に盡瘁せる各社氏子總代敬神の念厚き篤志者表彰式を擧行するが當日は縣外唯一の該當者として本郡草野村赤沼養蠶講社代表者坂本長治氏も表彰される事になつてゐる

愛國機醵金

平土木監督所では愛國機福島號のため十圓五十錢を醵金し今六日發送した

郡下町村長大會
廿一日第三校で開催か

郡町村長支會評議員會は明七日午後一時から平町役場で開催大會開催に就て協議するが二十一日午前九時から平第三小學校で開催する事に決定する模樣である

場內は整備した
花で混雜せぬうち
即賣を漁るは今！

開館一週日に垂々とする博覽會は此程霞ケ浦より甲號戰闘機の搬入されたを最後とし玆に完全に場內の整備を見るに至つたに拘らず未だ館內に充實せざる一部があるものの如き巷說が傳へらるゝやの節あるので博覽會では今六日HKの放送塔から此邊誤解なき樣一般に周知せしむると共に各館に於ける特產品は花で混雜せぬうち物色するが好都合なる旨を告げた

場內に精彩を添ふる
―高橋光春社中の生花―

。。。。。。。美術館に數十點を陳列す

昭和產業博の各館を通じ色々な意味に於て何れ觀る人の目を奪はぬものとては無いが近藤磐中、酒井磐女兩敎諭等專門家の斡旋に負ふ處多い第二會場美術館は油繪其他各方面多數の力作が處狹き迄に陳列され其の方面に趣味を有する藝術愛好家の鑑賞を恣まにせしめて居るが同館內の一部に出陳されてある高橋光春社中の小原流盛花及古遠州流生花數十杯は之亦著しく同好者の目を惹き場內に一精彩を添へて居る

。。。。。恩師送別小集

磐城高女卒業生有志は今六日午前十一時からマルトモ樓上で今回退職した木村、只野兩氏の送別會を催した

中等校作業科主任會
來十六日磐中で開催
‖協議及談話會‖

縣下中等學校作業科主任協議會は來十六日磐中に於て開催實施敎育狀況見學の後左記協議、談話題に移るが磐中作業科は一昨年四月開設以來保護者會の費用で經營し勤勞精神養成上好成績なるに鑑み縣下の中等校でも一齊に今四月より實施する事となつたものである

協議題

一、作業室を建設せられん事を其筋に建議すること

一、作業科の時間配置及職員配當の有効なる方法如何

一、冬季及雨天の際に於ける作業實施の適切なる方案如何

談話題

一、生徒の實習費は如何にすべきや承りたし

一、作業科の經費の支出方法承りたし

一、圃場の設計狀況承りたし

一、昭和七年度作業科豫定案承りたし（白河）出席敎員（齋藤知賢、岩越二郎）

協議題

一、學校作業と家庭作業との連絡方法如何

一、作業科と他教科との連絡を如何にすべきか

一、作業科の成績考査の方法如何

一、作業科の指導及び補助として最も適良なる職員の配當方法如何

一、作業科（園藝）中の藁細工、竹細工、農產、加工等に就き短期講習會を開催されんことを縣當局に建議しては如何（安積）

協議題

一、冬期間に於ける本科の敎授は如何にすべきか

一、採點法は如何にすべきか

一、共同園及個人擔當園の適當なる面積は如何

談話題

一、農具室作業室の設備有りや否や伺ひ度し

一、實習用具は生徒負擔なりや備品なりや伺ひ度し（會津）出席石川四郎

建議題

一、作業科に助手又は庸人を一名置く樣中等學校長會を經て其筋に建議すること

談話題

一、作業科實施に關する縣豫算經常額にては設備上遺憾甚しきも何等か他の方法により該設備費捻出の豫定あらば其の方法承りたし

一、作業科工作の設備なき場合工作の種類及程度を如何にあるべきや

一、作業科工作の狀況承りたし

一、作業科園藝の實習に特別の作業服を使用し居るや否や若し使用し居る場合は其[illegible]及定價等承りたし

一、作業科園藝の用具中生徒に負擔せしむべき品如何

一、作業科園藝に於て冬季間に行ふべき最適當の要目如何

一、作業科園藝の用具整理方案如何

一、長期休業中に於ける作業科園藝實施の方法承りたし（安達中）

協議題

一、縣下中學校聯合の作業科敎授細目を制定は如何

一、作業科の採點は如何なる標準によりて決定すべきか

聽取事項

一、各學校の耕地につきて承りたし

一、作業服殊に履物につきての御所見を承りたし

一、七年度に於ける作業科敎授要目を承りたし

一、七年度の作業科豫算につきて承りたし（保原）

磐女創立廿週年
記念大音樂會
當代の數名手招聘

磐城高女では十日の廿週年記念日を來月十日に延期しソプラ、チエロの名手數名により午後一時からは在校生に三時からは來賓同窓生を招待し記念大音樂會を開催する事に決定した尚ほ土井晩翠氏に依賴した校歌は遺憾乍ら當日の間に合はないらしいと

小錦入賞

高久村鈴木喜太郎氏釀造の清酒小錦は此程盛岡市に於て開催された第十八回南部杜氏自釀清酒品評會に出品し一等及三等に入賞した

名指導者を迎へて
一段の技を練る
磐中野球部の意氣

磐中野球部では慶大黑崎、渡邊兩選手のコーチを受けて以來その進境著しく毎日猛練習を行つてゐるが來月中旬平で開催さるゝ濱三郡大會の覇者たるべく更に早大あたりからコーチャーを迎へ一段の鍛練に精進する意氣込みであると

朝鮮坑復活
鳳城炭礦で經營

內郷村白水川平元朝鮮炭礦は過般來休坑中であつたが此程勿來町鳳城炭礦で經營する事に決定昨五日來坑夫十餘名を採用し坑內整理中であるが完了次第五六十人の坑夫を採用し採炭を開始すると

磐中庭球部
新陣容整ふ
近日中猛練習開始

昨年中到る處で優勝を續けた主將組鈴木、篠原兩選手を送り出した磐中庭球部は一沫の淋しさを漂はせてはゐるが主將組竹澤（五年）川隅（四年）副將小川（四年）小松（四年）の新陣容を整へ近日中猛練習を開始し今年も覇權を握るべく意氣込んでゐる

平商本年卒業生
就職難に祟らる
五年出が殊に深刻

平商校今年の卒業生は炭礦界の不振に祟られ慘めな就職難に陷つてゐるが三年卒業者が平附近の商店にはけてゐるに反し五年卒業者は東京横濱方面の商店に僅か數名決つたのみであると

。。。。。。林野保護獎勵金

郡林野保護組合聯合會へ今六日縣から六年度事業優良の廉で奬勵金二十五圓を下附された

。。。。。。磐崎村弓道選手

武德會分區で詮衡の結果酒井嘉七、髙橋國太郎、伊東兵介三氏と決定した

石垣が崩れて
自動車のドブ這入り
運轉手擦過傷を負ふ

上遠野村大字上遠野鈴木自動車部運轉手入遠野村大字入遠野字前田一五小玉己末（二六）の操縱する木材滿載のトラックは昨五日午後七時頃平町三丁目料理店第一新橋家前細道を通行中石垣が崩れたため溝中に轉落し車體は大破し色街の中心地だけに一時は大騷ぎであつたが運轉手は擦過傷を負つたのみで八時車體を引上げた

。。。。。。永戶箕輪青年團總會

十日午前八時から永戶小學校で開催される

哀れな一家に
救護法を適用

平町禰宜町五居住宮城縣黑川郡粕川町大檀原三一生れ古本行商甘井九助（四四）は內緣の妻杉野ふゆ（四二）何れも假名との間に四歲と八歲の幼兒二名を抱に昨年五月から喘息のため起居も自由ならず妻が近所の用達しなどをし辛くも生活して來たが最近では其れさへ出來なくなり絶食數日に及んで居るのを佐藤區長の申告により町役場では之に對し平町最初の救護法適用者とする事に決定した

空證文で編取し
實弟に訴へらる
〔血で血を洗ふ紛紜が明るみへ〕

夏井村大字藤間農渡邊又吉（五五）は昨年三月頃實弟に當る當時內郷村宮坑夫渡邊重太郎（四二）から居村同字山名儀平（四二）の証書印鑑を僞造し同人に依賴されたと稱し二百五十圓を詐取したのを手始めに同樣手段により同村坂本四郎右衞門（五二）山名久松（五六）の名儀で合計七百餘圓を騙取して實弟から告訴され目下平署で取調中であるが仲裁者某が堙滅の目的で証書をどうしたとか何とかの風評あり引續き關係者を取調べ中

。。。。。第一校茶話會

平第一小學校では今六日午後二時から新任玉手、米本、松本三訓導の歡迎茶話會を催した

請負に絡る
赤井の怪聞
其筋で活動開始

赤井村大字赤井請負業高木綱吉は去る昭和二年三月中一圓二十錢の國稅納稅に對し三十圓四十錢の納稅証明を受け尚は五年中にも二十錢の納稅に對して之亦三十圓以上の証明を受け五千圓以上の請負をなしたと云ふ怪聞に就て其筋では目下當時の役場關係たる某々有力者を召喚取り調べ中である

電話素人の方

より買受けたし

但し其儘据置きてもよし

姓名在社

。。。。。磐中關係進學

磐中卒業反保忠司は茨城師範二部に入學を許さる

。。。。。。平町公會堂委員會

今六日午後一時から町會議事堂で開催した

。。。。。。空巢覗ひに一年

既報平町五丁目縣議井上茂作氏留守宅に忍び入り現金及金側時計價格百三十圓を竊取した赤井村赤井比良三一前科一犯木田勇（三六）に係る竊盜事件の公判は昨五日午前十時から平區で開廷求刑通り懲役一年を言渡された

四倉通信

ロロロロ消防幹部異動ロロロロ

四倉警察署管內草野消防第六部小頭飯島光衞同渡邊公平辭職後任飯島政吉、古市喜一、大浦同上新妻辰藏辭職、後任芳賀又次郎何れも四日附任命さる

ロロロロ築港促進演說會ロロロロ

四倉町新町緒方已之助氏發起の築港促進運動演說會は明七日午後一時より同町海盛座に於て開催の筈

。。。。。。自轉車を盗まる

四倉町字新町松の月佐藤儀助氏の軒下に置きたる自轉車一臺（價格五十圓）を去る四日午後十一時半頃何者にか竊取され其筋へ訴へ出づ

ロロロロ組頭就任披露宴ロロロロ

大浦消防組頭愛川軍治氏就任披露會は今六日午後一時より四倉町海氣館に於て開催

平町慶弔錄

△出生

久保町三七湯本榮田一四渡邊勝長男博

才槌小路一三長瀬量平長男昇平

△婚姻

大工町二二佐々木盛男（二六）宮城縣栗原郡岩ケ崎町六日町七二熊谷ちとり（二四）

才槌小路九條原清（三四）赤井村赤井常住一八四平深宿美子（二三）

▲死亡

白銀町一三國井クス雄（三五）

舊三月二日　木曜　戊戌　佛滅　破　角宿

四月七日

諸判定應需

東京市本鄕區湯島四丁目五番地

高島易斷總本部　神誠館

▲一白の人　議なも侮らんする波たうの勢を以て努力せよ▲二黑の人　緩み心を生ずる時は失策を來すべし注意▲三碧の人　理想のみに氣を取られて力を顧ず失敗あり▲四綠の人　浮氣心に着實性を失ひ八分迄の事も破れん▲五黃の人　目上の言葉に從ひて人に逆はざるがよろし▲六白の人　剛健なる志を以て撓せず自信に向ひ進め吉▲七赤の人　諸人顧調の展開を來たすべし婚儀開店等吉▲八白の人　警備を厳にして家を守れば家道安全なる日▲九紫の人　とん智を以て奇利を博す臨機の處置を取べし

廣告

鹽豚販賣

牛豚肉　三一二三

パラソルと日傘

三二年の先驅的な物合

堅實な大衆向の品

ツルヤ

電話番號變更

此度當店の電話番號左記の通り變更致しましたから御諒承下さい。

電話三七番

平驛前　**阿部石炭店**（店用）

電話二三七番

阿部政右衛門（自宅）

安くて書きよい

ウエル萬年筆

金壹圓以上二十數種

ウエルの金ペンは正十四金、本邦唯一の專賣特許の合金方法にて製作（東京府商工獎勵館試驗部試驗濟）目錄呈上

ウエル萬年筆

ライトインキ　代理店

（文）**魁文堂**

電話三一三番

平町字揺槌小路

セダン揃ひで！

貸切專門の！

昭和タクシー（サシミ）へ

三四三番